

〔別 紙〕

樣式 1

事業報告書 ✓

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日) ✓

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人厚仁会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 山口県宇部市大字際波 248 番地の 1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 39 年 4 月 1 日

(4) 設立登記年月日 昭和 39 年 4 月 1 日

(5) 役員及び評議員

[illegible]

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	西宇部病院	山口県宇部市大字際波 248 番地の 1	精神病床 218 床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
非該当		

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
非該当		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月28日 令和2年度決算の決定

令和5年3月31日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

令和5年3月31日 令和4年度の借入金額の最高限度額の決定

令和5年3月31日 理事及び監事の選任

様式 2

法人名 医療法人 厚仁会
所在地 宇部市大字際波 248-1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額 1,450,232 千円
2. 負 債 額 207,925 千円
3. 純 資 産 額 1,242,307 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		256,556
B 固 定 資 産		1,193,676
C 資 産 合 計 (A+B)		1,450,232
D 負 債 合 計		207,925
E 純 資 産 (C-D)		1,242,307

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式3-1 (医療法人会計基準適用)

法人名 医療法人 厚仁会

所在地 宇都市大字際波248-1

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和5年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	256,556	I 流 動 負 債	105,557
現 金 及 び 預 金	169,570	支 払 手 形	0
事 業 未 収 金	79,764	買 掛 金	5,895
有 価 証 券	0	短 期 借 入 金	30,000
た な 卸 資 産	5,396	未 払 金	9,584
前 渡 金	0	未 払 費 用	0
前 払 費 用	0	未 払 法 人 税 等	1,294
繰 延 税 金 資 産	76	未 払 消 費 税 等	437
その他の流動資産	1,750	繰 延 税 金 負 債	0
II 固 定 資 産	1,193,676	前 受 金	0
1 有 形 固 定 資 産	501,358	預 り 金	3,748
建 物	245,123	前 受 収 益	0
構 築 物	54,945	引 当 金	0
医 療 用 器 械 備 品	5,579	その他の流動負債	54,599
その他の器械備品	1,660	II 固 定 負 債	102,368
車 両 及 び 船 舶	0	医 療 機 関 債	0
土 地	194,051	長 期 借 入 金	102,368
建 設 仮 勘 定	0	繰 延 税 金 負 債	0
その他の有形固定資産	0	引 当 金	0
2 無 形 固 定 資 産	453,340	その他の固定負債	0
借 地 権	453,000	負 債 合 計	207,925
ソ フ ト ウ ェ ア	0	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	340	科 目	金 額
3 その他の資産	238,978	I 基 金	9,700
有 価 証 券	0	II 積 立 金	1,232,607
長 期 貸 付 金	0	代 替 基 金	450
保有医療機関債	0	繰越利益積立金	1,232,157
その他長期貸付金	0	III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
役職員等長期貸付金	0	その他有価証券評価差額金	0
長 期 前 払 費 用	0	繰延ヘッジ損益	0
繰 延 税 金 資 産	0	純 資 産 合 計	1,242,307
その他の固定資産	238,978	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,450,232
資 産 合 計	1,450,232		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

様式4-1

法人名 医療法人 厚仁会
所在地 宇部市大字際波248-1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		449,565
2 事業費用		
(1)事業費	418,547	✓
(2)本部費	52,068	✓
本来業務事業損失		21,050
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		0
II 事業外収益		
受取利息	3	✓
その他の事業外収益	28,067	✓
III 事業外費用		
支払利息	1,832	✓
その他の事業外費用	0	
経常利益		5,187
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失		0
税引前当期純利益		5,187
法人税・住民税及び事業税	1,496	✓
法人税等調整額	0	0
当期純利益		3,691

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人厚仁会

理事長 田中 隆徳 殿

私（注1）は、医療法人厚仁会の令和4年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和5年5月28日

医療法人厚仁会

監事 勝馬 春枝

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。